

第 29 回社会福祉士全国統一模擬試験 訂正表

この度、第 29 回社会福祉士全国統一模擬試験の解説書に誤りがございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のようにご訂正くださいますようお願い申し上げます。

該当頁	該当箇所	誤	正
解説書 29 頁	問題 20 選択肢考察 4	「協力／非協力」をめぐって 生きるジレンマで	「協力／非協力」をめぐって 生じるジレンマで
解説書 71 頁	問題 47 選択肢考察 2	第 1 号被保険者 21%，第 2 号被 保険者 29%	第 1 号被保険者 22%，第 2 号被 保険者 28%
解説書 103 頁	問題 65 選択肢考察 4	宿泊提供施設は、比較的利用者へ の影響が少なく、経営主体の制限 がない第二種社会福祉事業である ものの、生活保護法下の保護施設 の一つであることから、	宿泊提供施設は、生活保護法下の 保護施設の一つであることから、 第一種社会福祉事業であり（社会 福祉法第 2 条）、
解説書 183 頁	問題 121 essential point	P 型「生産性低い」 M 型「生産性高い」	P 型「生産性高い」 M 型「生産性低い」
解説書 205 頁	問題 134 選択肢考察 4	○4 … <u>地域包括支援センターの 職員は…できる（同法第 11 条第 1 項）</u> 。	×4 … <u>市町村直営の地域包括支 援センターの職員は…できる</u> 。※ 立ち入り調査は高齢者虐待防止法 第 17 条による市町村の委託事務 には含まれません。
解説書 207 頁	問題 135 選択肢考察 5	×5 都道府県は…当該都道府県 の区域内…定めることができる （同法第 4 条）。	○5 市町村は…当該市町村の区 域内…定めることができる（同法 第 4 条の 2）。※都道府県も定め ることができる。
解説書 228 頁	問題 147 選択肢考察 2	医療観察法における保護観察	更生保護法における保護観察

※問題 134 は、不適切問題となるため一律加点となります。

※問題 135 は、不適切問題となるため一律加点となります。

※今回掲載分の新たな訂正箇所は「問題 134・不適切問題の一律加点」となります。